

国立市議会議員 高柳貴美代 様

PFASで高濃度に汚染された水が、農産物・畜産物・海産物・動植物・農地などの生態系全般に影響を与えることが無いように対策を取る事、また学校給食で使用される食材にはPFASで汚染されていない食材を使用するよう関係機関に対し意見書の提出を求める事に関する陳情

陳情の趣旨

2023年4月10日に放送されたNHKクローズアップ現代「追跡PFAS汚染 暮らしに迫る化学物質」は衝撃的な内容であった。番組では、製造業の工場が点在する大阪府摂津市が取り上げられた。市内の畑の井戸から国の暫定指針値の420倍の濃度でPFASが検出され、土壌と野菜からも高濃度のPFASが検出されたことを紹介。PFASで汚染された水が、農産物、農地などの生態系に影響を与え、健康被害のみならず環境汚染問題に発展していることを理解した。

PFASによる水汚染問題が生態系に深刻な影響を与える前に、早急に対策をとる必要がある。

PFASは自然分解されず、環境中や人体に長く残留することから、「永遠の化学物質」と呼ばれる。

体内で暴露すると、腎臓がんの発症やコレステロール値の上昇、出生体重の減少などが指摘されており、一刻も早く汚染原因を解明し、その結果から得た情報は、広く情報公開されるべきである。

PFASが与える健康被害の影響を考慮し、全国の学校給食で使用される食材には、PFASで汚染されていない食材を使用するよう求める。

陳情事項

以下の陳情事項で、国立市議会より意見書の提出を求めます。

1. PFASで高濃度に汚染された水が、農産物・畜産物・海産物・動植物・農地などの

生態系全般に影響を与えることが無いように対策を取る事を関係機関に求める。

2, PFAS が人体に与える健康被害を考慮し、全国の学校給食で使用される食材には、PFAS で汚染されていない食材を使用するよう求める。
